

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市根白石温水プール		
2 指定管理者	ウェルネス・同和共同企業体		
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和6年度 54,231人(前年度比 104.5%) 令和5年度 51,913人 令和4年度 46,628人		
	《事業》元オリンピック選手「古賀選手」の水泳指導に加え、サイン会、写真撮影会実施。 「子供運動教室」「脂肪燃焼ウォーキング」など一部教室の無料体験会実施。 「無料折り紙教室」の開催。		
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 57,638 千円 (57,243千円) ・ その他市が負担した費用 6,847 千円 (15,885千円) 《収入》 ・ 使用料収入 15,527 千円 (14,769 千円) ・ その他収入 198 千円 (340 千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 ・仙台市の利用者アンケート1回(2024年10月) ・弊社独自の利用者アンケートを1回(2024年9月)の計2回実施しております。		

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 地域のイベントに無償で参加し運動の指導を行っており、地域のスポーツ振興に資する模範的な取り組みを引き続き実施している。	27/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も概ね適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を見直し、安全に対する職員間の意識の浸透を再度確認している。	31/31
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和6年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	スポーツ教室の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。 さらにスポーツのみにとらわれない自主事業についても企画・実施し、施設の利用実績に寄与している。 また、プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（ウェルネス・同和共同企業体）による自己評価》
令和6年度においては、地域とのつながりを重視した運営と、施設サービスの質の向上に努めました。月に一度開催されいる地域イベントの「根白石おもしろ市」には毎月参加し、ラジオ体操の指導や当館の宣伝を継続して行いました。これは地域住民の健康づくりの一助となるとともに、当施設のプールの存在を広く知っていただく機会となりました。近隣地域に開かれた施設として、プールやスポーツへの関心を高める機会の創出に努めております。 また、これまで実施してきた水泳などのスポーツ教室に加え、新たな取り組みとして親子でご参加いただける「折り紙教室」を初めて開催いたしました。この教室は、プール利用に馴染みのない方々にも足を運んでいただける内容となっており、特に小さなお子様連れの参加者からも好評をいただきました。参加者同士の交流も生まれ、施設の新たな役割としての可能性も感じられる企画となりました。今後も、こうした新たな層への積極的なアプローチを継続して行ってまいります。 加えて、小学生の水泳教室利用者が増加したことを受け、事故防止の観点からも安全管理の体制強化を行いました。監視スタッフとインストラクターとの連携を強化し、緊急時の対応を含めた情報共有体制を徹底しました。あわせて館内や駐車場での安全確保のため、利用者への注意喚起を定期的に行い、より安心してご利用いただける環境づくりに努めました。 さらに、身障者更衣室には新たに脱水機を設置し、サービス向上を図りました。小規模な改善ではありますが、誰もが快適に利用できる施設を目指した取り組みの一環です。今後も地域に寄り添い、より多くの方に親しまれる施設を目指し運営してまいります。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。また、地域のイベントに無償で参加し運動の指導を行っており、地域のスポーツ振興に資する模範的な取り組みを引き続き実施している。自主事業でも参加希望の多い教室は抽選による受付を行うなど、公平性にも配慮した運営を心掛けている。 施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も概ね適切に処理されている。事故防止に向けた体制については、指定管理事業者が運営する他施設での事例も職員で共有するなど、昨年度の事例の反省を生かし 施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がされつつ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。 サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。また、利用者目線に立って細かい改善を積み重ねている。 自主事業に関しては低料金で参加可能なレッスンの導入、利用者のニーズに応じたスケジュールや公平性の見直し等を図り、利用者の満足度向上に努めている。また、スポーツ以外の自主事業の取り組みも企画実施するなど、新たな利用者層の獲得に努めている。	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課